

2015-2016 Rotary International District 2540

GOVERNOR'S

MONTHLY LETTER



Contents

- | | |
|---|--|
| 2 宮下ガバナー メッセージ | 6 地区・委員会レポート ● 合同セミナー ● R財団委員会 ● IAC年次大会 |
| 3 国際ロータリー会長メッセージ | 7 新会員紹介、PHF・MPHF・米山寄付者紹介、物故者情報 |
| 4 ガバナー公式訪問レポート
● 大館3RC合同 ● 鷹巣RC
● 秋田港RC ● 男鹿北RC ● ニツ井RC | 8 9月のRIレポート、文庫通信、7月会員数・出席報告、
巻頭の絵によせて |

ガバナー月信 vol.03
2015.09.01



Rotary

国際ロータリー第2540地区

ガバナー 宮下 正弘

〒010-0001 秋田県秋田市中通1-3-5 秋田キャッスルホテル103

TEL: 018-827-5161 FAX: 018-827-5162 E-mail: rid2540g15-16@heart.ocn.ne.jp

小藩といえども弱小藩に非ず・・・

暑く雨の少なかった8月も過ぎて、いよいよ実りの秋。公式訪問の車中から見る田園風景も黄緑から黄色へと移ってきている。もうじきコンパインの音が山にこだまするのだろう。

RI2540 地区は国内 34 地区中最小の地区

さて、江戸時代の藩の大小はこのコメの収穫高(石数)で評価されたようだが、国際ロータリーでは地区の大小は会員数で計られることとなる。手元にあるロータリージャパンの「ロータリー関連資料→地区別クラブ数・会員数・出席率一覧(2015年6月末現在)」をみると、わがRI2540地区は会員数1,108名と全国34地区の最小地区となる。一つ上が第2830地区、お隣の青森県で1,119名である。2013年のRI規定審議会ではそれまでの1,200名を暫定的に1100名にしたが、この数を下回れば藩の取潰しになりかねないのである。最大の雄藩は第2760地区(愛知)で4,749名、僅差で第4750地区(幕府の御膝元、東京で南太平洋諸島まで東ねている)。3位に位するのが福井・滋賀・京都・奈良を地盤とする第2650地区。この3地区が会員4千人以上を擁する大藩といえよう。

人口当たりの会員数は多い方

しかし地域が広い、あるいは人口が多ければ会員数は当然多くなるのは当たりまえ。東京や愛知のような人口密集地、あるいは2650地区のように4府県を東ねていれば当然であろう。公式訪問で大館の3クラブと面談した時に会員数の確保のことを話していると、北区ガバナー補佐の伊藤碩彦会員から、わが地区は絶対数は最下位でも、人口1万当たりのロータリアン数は全国平均7.0人に対して10.8人と上位にあり、東北北海道新潟の中でも山形の14.45人に次いでいるとのこと。と言うことは会員勧誘などのレベルも小藩なりに頑張っていることになる。

信州上田藩に学ぶ

小藩と言えば、ここでわがふるさとの話になるのだが、来年のNHK大河ドラマ「真田丸」に登場する信州上田藩も千曲川添いの小藩であった。しかし2度に亘る徳川軍の攻撃を退け、特に関ヶ原に向かって中山道を西上する秀忠軍を釘付けにして、秀忠は合戦に間に合わないという大失態を演じたのである。

そのため真田昌幸、幸村父子は和歌山の九度山に配所の月を眺めることとなったのだが、14年後の大坂冬の陣、夏の陣には九度山を脱出して大阪城に入り、出城「真田丸」に依って家康をあわやのところまで追い詰めるも衆寡敵せず、浪速の華と散ったのである。上田藩は小藩ではあっても、決して弱小藩ではなかったのである。産業を興し質素儉約に努めて守りを固め、兵力の逐次投入を避けて乾坤一擲の時に賭け、智力を尽くして天の運を呼び寄せたのであった。

小さければ小さいなりのやり方で

翻ってわが2540地区も最小の地区であるが、小さいところは小さいなりの特長もある。何も3千人、4千人の地区と同じようにする必要はない。身の丈にあったお付き合いをし、小さいといえどもその財力を地区の特長ある活動、チャレンジするところに注ぎ込んでゆけばいいのではないだろうか。公式訪問も8月末までで3分の1が終了した。各クラブで地域に根付いた沢山の奉仕活動にふれることができた。それらを大いにバックアップしてゆきたい。幸村らから小藩の地区運営のヒントを貰った気がした。

真田幸村との縁も多い

秋田県は真田幸村との縁も浅くない。幸村の娘お田の方は20歳で佐竹義宣の実弟である宣隆に嫁し、名君と言われた第3代の亀田藩主・岩城重隆の母として”賢母”の名を残している。このことも本荘での4ロータリークラブ公式訪問の場で詳しく聞くことができた。また大館の公式訪問の時に、「ホテルの近くの一心院に真田幸村の墓があるから明日の朝訪ねてみたらどうか」と勧められた。びっくりするような話であったが、たしかに「信濃屋長左衛門事真田左衛門佐幸村之墓」の墓碑があった。何か狐につままれたような話であるが、全国で5つある幸村の墓の一つであるという。

きらりと光ろう

いささかふるさとびいきの話になってしまって恐縮であるが、言いたかったのは小さくてもきらりと光る2540地区でありたいということである。



Miyashita Masahiro

2015-16年度ガバナー 宮下 正弘



1930年代、オランダ人の大工オーレ・キアク・クリスチャンセンは、次の言葉が刻まれた木製の板を壁に掛けていました。「Only the best is good enough（最高でなければ良いと言えない）」。今日、クリスチャンセンは、世界中の子どもに親しまれているプラスチック製のカラフルなブロック、「レゴ」の発明者として知られています。創設当初のレゴ社の代表的商品は、樹齢を重ねたブナ材で作られたアヒルのおもちゃで、ニス を 3 度塗りした品質の高いものでした。レゴ社の歴史によると、クリスチャンセンはこの木製アヒルを使って、息子のゴッドフレッドに品質の大切さを教えたそうです。ゴッドフレッドは次のように語っています。

「ある晩、私は、事務所に入ると、父にこう言いました。『今日はいい日だったよ、お父さん。ちょっと良かったんだ』。『それはどういうことだい』、『デンマーク生協に納品するアヒルを 2 箱、駅まで届けてきたところなんだけど、いつもはニスを 3 度塗りするところを、今回は生協なのでニスを塗るのは 2 度だけにしてコストを少し削減したんだよ』。すると、父は失望した様子で、次のように言いました。『ゴッドフレッド、その箱を今すぐ取り戻し、中のアヒルを全部出して 3 度目のニスを塗りなさい。それが済むまで寝てはいけない。すべてお前一人でやりなさい』。父は断固とした口調でした。品質とは何かを、この時に教えられたのです」

今日、レゴの品質の高さには定評があり、その製品は世界で最も人気があるおもちゃです。世界に存在するレゴブロックの数は、一人あたり 86 ピースにもなります。

レゴ社の成功が、その事業方針、つまり品質、効率、イノベーションへのこだわりに起因していることはよく知られています。これをロータリーのガバナンス（統括統括）とアカウントビリティ（説明責任）における私たちの努力と比べると、私たちは求められている水準を常に満たしているとは思えません。

国際ロータリー、ゾーン、地区、クラブのリーダーは、ガバナンスにおいて最高水準を維持しなければなりません。RI 会長と RI 理事は、会員に対してしっかりと責任を果たさなければなりません。ゾーンのリーダーは、ロータリーから自らに託された投資への見返りを示さなければなりません。地区のリーダーは、地区でダイナミックなリーダーシップを発揮し、財務の透明性と報告に力を注がなければなりません。クラブのリーダーは、各種報告義務を果たし、ロータリークラブ・セントラルにクラブの活動状況を入力しなければなりません。

クリスチャンセンが質の劣った商品の出荷を拒んだように、私たちも、自らの仕事において力を抜くことを拒むべきです。特に職業やロータリーでの活動において、常に最高を目指さなければなりません。

ロータリーが提供する製品は何でしょうか。それは木製のアヒルでもプラスチック製のブロックでもありません。それは、教育、水、保健、平和であり、希望、そして人生そのものです。私たちの仕事は、「最高でなければ良いと言えない」のです。「世界へのプレゼント」になるために最善を尽くすことを、どうか忘れないでください。

2015-16年度国際ロータリー会長
K. R. “ラビ” ラビンドラン

8月5日 大館・大館北・大館南ロータリークラブ(合同) 大館南RC会長/柴田 茂雅



8月5日、大館RC・大館北RC・大館南RC合同によるガバナー公式訪問例会並びに歓迎会を行いました。

例会に先立ち、各クラブの会長・幹事・会長エレクト・次期幹事との面談を、長時間に渡り宮下ガバナー・伊藤北区ガバナー補佐と行いました。

各クラブからは活動方針・課題など、宮下ガバナー・伊藤ガバナー補佐からは今後のクラブ運営への助言を頂きました。

例会では、宮下ガバナーより各クラブに対する講評を頂きました。

例会後、宮下ガバナー・伊藤ガバナー補佐歓迎懇親会を行い、親交を深めました。

アトラクションとして、Dr.マジックとして活動されている明日実病院 伊藤実喜院長様によるマジックショーを行い、笑いの中で和やかな写真撮影となりました。

8月6日 鷹巣ロータリークラブ 会長/野口 泰彦



8月6日(木) 宮下ガバナー、伊藤ガバナー補佐、秋田RC宮田会員をお迎えし、ガバナー公式訪問例会が開催されました。

会長・幹事面談では宮下ガバナーより、重要課題である会員増強について色々とお話しがありました。現在の鷹巣RCにおいて、多様な人材を得るため、金融関係及び医療関係の人材が皆無であることから、その方面への働

きかけを今後中心に行い、会員増強を図る旨を説明致しました。また、ネパール支援に関しまして、今後の進め方を含め様々な話しがあり、当クラブではこれまでの事業内容をまとめて報告する旨を伝えました。

今後、目標を達成できるよう活動していきたいと考えます。

8月21日 秋田港ロータリークラブ

会長／土田 由仁



「思ったより早く着いちゃいました!」そう言って笑顔で宮下ガバナーがホテルに到着されました。秋田市と言えど北部地区のクラブ訪問、遅れてはいけないという配慮だったのでしょうか。感謝です。当クラブ会員でもある高崎ガバナー補佐を交え、土田会長、畠山幹事との面談。当クラブの地域に根付いた活動を今後も続けてほしいとエールを頂きました。地区運営につい

ては、宮下ガバナーのご出身でもある長野県上田市でかつて戦国時代を生き抜いた真田幸村の話に例えられ、「小さい藩(地区)は小さい藩なりのやり方で輝きたい」と話されました。武将というには外見は柔らかな宮下ガバナーではありますが、「東北日本海側に秋田有り! 2540地区あり!としたい。その為には兵の数(会員数)を揃え、資金を整え、必要な時は討って出る(地区事業を行う)地区でありたい」という強い男気のあるあるすばらしい宮下武將の言葉に会員一同感銘を受けたガバナー公式訪問でした。

PS ガバナーとガバナー補佐が手に持っているのは一升瓶です。

でもお酒ではなく、当クラブ土田会長が作っているお醤油!! 港祭りのイメージで手ぬぐいでラッピングして記念に差し上げました。

8月25日 男鹿北ロータリークラブ



8月26日 ニツ井ロータリークラブ

会長／安井英章



8月26日水曜日に午後4時30分より、能代市ニツ井町「壱ノ座」において公式訪問が行われました。

出席者は宮下ガバナー・飯坂ガバナー補佐・安井ニツ井クラブ会長・熊谷幹事の4名です。

ガバナーよりは、会員増強等について報告と要請がありまし

た。

当クラブよりの質問と地区に対する要望については次の通りです。

1. 会員増強については、昨年度末に1名入会し、今年度は年度当初より1名増加し現在9名となったことを報告、近々に会員数10名以上を目指すことを約束しました。
2. 少ない会員数でクラブ運営すると同じメンバーが同じ役職を繰り返さなければならず、その都度、地区の電話番号・FAX番号・住所・振込先などが変更になります。「地区事務所の固定化」を要望しました。

また、手続要覧にあるように「地区の法人化」も要望しております。

3. 来年は規定審議会が開かれますので「地区の存続定数」を無くすように提案することを要望しました。

人口減少国が有ること、文化が発達すると価値観が多様化し数の多いことが合理的では無くなること、有るからです。反対があるかもしれませんが、まずは少数地区からの発信を。

8月9日(木) 会員増強・ロータリー財団・ロータリー米山記念奨学会 合同セミナー開催報告 秋田RC/地区副幹事 茜谷 浩二

2015-2016年度の会員増強・ロータリー財団・ロータリー米山記念奨学会合同セミナーが8月9日(日)秋田キャッスルホテルで開催されました。

第一部はロータリー財団地域コーディネイター補佐の塩谷バストガバナーと地区ロータリー財団委員会委員長の玉木バストガバナーのお二人が講師になり始まりました。「考えてみよう」タイムを設け、参加者から一般会員に寄付の必要性を丁寧に説明して欲しいとの意見が出されました。玉木委員長からは今期の地区活動資金の申請クラブ審査経緯の

話がされました。第二部が会員増強拡大維持についてでした。桑原透委員長が講師になり、暫定措置で1,100人で承認されているが7月1日現在1,106人。ガバナーの目標としている1,150名を必達でお願いしたいとの話がありました。第三部はロータリー米山記念奨学会について阿部大助委員長の説明のあと、奨学生を受け入れている7クラブの会長から受け入れの様子を話していただきました。

今期の「1,150名」必達と財団、米山の寄付ゼロクラブ「0」をよろしく願いいたします。

8月9日(木) 第1回ロータリー財団委員会 開催報告 秋田西RC/地区委員長 玉木 修

出席者確認。委員長挨拶に続き、委員長より概要説明。地区補助金申請審査に入る。

1. 申請事業説明
2. 審査基準検討
 - ・同一クラブから複数案件ある場合の判断は？
=本年度は1クラブ1案件とする。
 - ・クラブ補助金の有無をどう考えるか
=地区申請が200,000円以上の場合でクラブ負担がなかった案件は10%負担をお願いする
 - ・申請金額にバラつきがあるがどうするか
=高額の場合はクラブ負担をお願いすることで対処する。
3. 意見
 - ・飲食の伴う案件はどうか？
緊急を要する場合は全国的にOK
現在は委員長判断となっている。
 - ・申請数が多い場合は過去に申請していないクラブ優先に

- してはどうか
意見多数。次年度以降の課題
4. 決定
今回は申請数が多く予算を超えている為、減額や申請不受の必要あり。
 5. 小委員長決定

・財産資金管理小委員長	船木寛委員
・ポリオ小委員長	渡部栄太委員
・補助金小委員長	高橋右委員
・資金推進小委員長	境一孝委員
 8. その他
 - 0クラブ問題 (ガバナー方針)
 - 境小委員長が推進
 - 昨年度は3クラブ(男鹿北、本荘東、稲川)

(記) 秋田 RC / 松村 讓裕

8月29日(土)~30日(日) 第50回インターアクト年次大会 開催報告 能代南RC/インターアクト・ロータリーアクト委員長 佐藤 勤一

第50回インターアクト年次大会・指導者講習会が、青森県との県境に位置する、あきた白神体験センターを会場に開催されました。

参加したインターアクト部は、北から大館国際情報学院高等部、二ツ井高等学校、能代松陽高等学校、五城目高等学校、秋田和洋女子高等学校、角館高等学校、平成高等学校のイン



ターアクター51名および引率教師10名、国際ロータリー2540地区からは、宮下正弘ガバナー、田口幸正バストガバナー、飯坂光成、備前鉄男 ガバナー補佐、江島清彦地区幹事、佐藤勤一インターアクト・ロータリーアクト委員長等10名、また提唱クラブである能代南RCから7名の参加がありました。

初日は歓迎アトラクションとして、ホスト校である能代市松陽高等学校インターアクト部全員による「よさこい踊り」と能代地区で活躍しているダンスグループ「B-blood」による若さあふれる熱演で開始されました。

開会式では、宮下正弘ガバナーから主催者挨拶、能代松陽高等学校の長岡光夫校長、能代南RCの渡辺正彦会長による歓迎の挨拶が行われました。

続いて、各校の活動報告が行われました。今年は殆どの学校でパワーポイントを使用していたので、視覚的にも大変わかり易くなったことが大きな特徴でした。

その後は、貝殻ストラップ作りの工作体験を行いました。ストラップとなる組紐の編み方の要領を得るかどうか、出来栄に現れました。

17時30分から18時30分は、ロータリアンと引率教師による指導者講習会が行われ、部員の確保や、国際理解の部分が弱いのではないかと意見が出されました。また、この5年間休止状態となっている「インターアクトの翼」の今後の方向性を検討するため意見交換が行われ、これまでの経過報告や、韓国他、台湾や国内の他地区を候補にしてはどうかとの意見も出されました。

ガバナーからは、インターアクトの翼を、若い人達を育てるチャンスとしていきたい。」とコメントがあり、今後委員会で検討することとなりました。

次期の第51回大会の開催校は二ツ井高等学校と決まり、安

井英章会長から2016年8月27-28の開催予定であることが報告されました。

2日目は、能代山本広域消防の救命救急士ら6名を講師に、3時間に渡って、救命講習会を行いました。最後に医師である宮下ガバナーから医療現場での経験が報告され、一層理解が深まりました。

11時40分から閉会式が行われ、佐藤勤一インターアクト・ローターアクト委員長から講評があり、最後に全員で秋田県民歌1,2番を斉唱して全日程を終えました。

今回会の実施に当たり、ご指導、ご協力いただきました皆様に改めて感謝申し上げます。

新会員のご紹介 ようこそロータリーへ!

大館北ロータリークラブ
長岡 博司 Nagaoka Hirotsuka

職業分類/宗教(神道) 入会年月日/2015年8月6日
勤務先/(宗)神明社 紹介者/田中 耕太郎
役 職/宮司



能代南ロータリークラブ
佐藤 義実 Sato Yoshimi

職業分類/社会保険労務士 入会年月日/2015年8月4日
勤務先/のしろ経営労務 紹介者/渡辺 正彦
コンサルティング
役 職/代表



二ツ井ロータリークラブ
荒谷 武寿 Araya Taketoshi

職業分類/旅行業 入会年月日/2015年7月1日
勤務先/株式会社 紹介者/飯坂 光成
ヘルスセンター
役 職/代表取締役

二ツ井ロータリークラブ
木村 高寛 Kimura Kokan

職業分類/住職(寺院) 入会年月日/2015年7月1日
勤務先/梅林寺 紹介者/安井 英章
役 職/

秋田東ロータリークラブ
佐々木 創一 Sasaki Soichi

職業分類/店舗・什器・設計施工 入会年月日/2015年7月13日
勤務先/(株)佐々木巧作所 紹介者/阿部 隆志
役 職/代表取締役



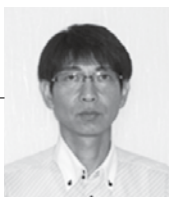
大曲仙北ロータリークラブ
高橋 由美子 Takahashi Yumiko

職業分類/飲食業 入会年月日/2015年8月1日
勤務先/小料理 悠乃 紹介者/佐藤 豪
役 職/経営者



大曲仙北ロータリークラブ
大釜 幸光 Ohkama Yukimitsu

職業分類/建設業 入会年月日/2015年8月1日
勤務先/大栄建工(株) 紹介者/今野 春夫
役 職/代表取締役



PHF、MPHF、米山功労者紹介

大曲ロータリークラブ
高橋 右 Takahashi Yu

表彰分類/MPHF 2回
入会年月日/2007年1月



物故会員

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。



能代ロータリークラブ
牧野 正弘

1973年8月入会
2015年8月10日ご逝去
享年76歳
職業分類: 経営相談

ロータリーレート
2015年9月のレート
1ドル

124円

国際ロータリー第2540地区
ガバナーエレクト事務所
開設のお知らせ

〒010-0001 秋田市中通 2丁目 6-1
秋田ビューホテル 707 号室
TEL/FAX : 018-825-0288
E-MAIL : rid2540g16-17@clock.ocn.ne.jp

ロータリーの友9月号の情報

ロータリーの友9月号に第 2540 地区の記事が掲載されております。



文庫通信 336号

「ロータリー文庫」は日本ロータリー 50 周年記念事業の一つとして 1970 年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページで PDF もご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

ロータリー資料より

- ◎ 社会奉仕委員会 2013 ~ 2014 年度事業報告集
D.2650 2014 168p
- ◎ ロータリー社会奉仕事例集
前原勝樹編 1976 229p
- ◎ ロータリーにおける『社会奉仕』の対象 / 決議 23-34 のタイトル
鈴木一作 6p
- ◎ ロータリー職業奉仕事例集
前原勝樹編 1975 318p
- ◎ 職業とロータリー (ロータリー随想 その周辺とともに)
菅生浩三 1993 18p
- ◎ RI戦略計画と青少年奉仕 (第7回国際ロータリー全国RYLA研究会)
南園義一 2015 6p
- ◎ 新世代奉仕RYLA (第7回国際ロータリー全国RYLA研究会)
田中作次 2015 10p

- ◎ 光り輝くロータリアン (D.2690地区大会記念誌)
藤川享胤 2015 7p
- ◎ ロータリーとは?
鈴木一作 6p
[上記申込先: ロータリー文庫]

ロータリー文庫

〒105-0011
東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3 階
TEL (03)3433-6456・FAX (03)3459-7506
<http://www.rotary-bunko.gr.jp>
●開館=午前 10 時~午後 5 時
●休館=土・日・祝祭日

2540地区の会員数を1,150名以上にし、地区を元気にしよう!

■ 2015-2016 年度 7 月の会員数・出席率報告

分区	クラブ	7月1日 会員数	7月末 会員数	女性 会員数	40歳未満 会員数	増減	例会出席率
大館・鹿角	大館	37	36	2	1	-1	58.65%
	花輪	22	22	3	0	0	83.15%
	鷹巣	14	14	0	0	0	77.10%
	大館北	23	21	3	0	-2	66.67%
	十和田秋田	20	22	0	2	2	81.82%
	大館南	30	31	1	0	1	82.13%
	大館中央	20	20	2	0	0	85.00%
能代・男鹿	能代	56	57	3	3	1	72.46%
	能代南	11	11	1	0	0	75.00%
	男鹿	17	16	4	0	-1	80.20%
	二ツ井	7	9	0	0	2	83.30%
	五城目	15	15	0	0	0	62.00%
	潟上	27	28	0	0	1	83.34%
	男鹿北	18	19	0	2	1	77.63%
	山本	19	19	1	0	0	94.68%
	能代白神	14	14	6	0	0	66.07%
秋田	秋田	89	88	2	0	-1	84.00%
	秋田東	72	73	4	4	1	100%
	秋田港	38	37	3	0	-1	94.52%
	秋田北	39	39	2	1	0	96.25%
	秋田南	26	29	1	4	3	74.40%
	秋田中央	35	35	1	2	0	75.14%
	秋田西	17	17	2	1	0	38.82%
本荘・由利	本荘	28	30	0	0	2	79.23%
	矢島	10	10	0	0	0	70.00%
	仁賀保	9	9	0	0	0	100%
	象潟	9	6	0	0	-3	83.00%
	本荘東	26	24	0	1	-2	69.30%
	本荘南	10	9	0	0	-1	88.88%
	大曲	51	49	4	6	-2	78.00%
大仙・仙北	角館	12	14	1	1	2	89.70%
	大曲南	15	15	2	1	0	100%
	大曲中央	9	9	4	1	0	100%
	田沢湖	19	18	4	3	-1	88.88%
	大曲仙北	13	13	4	0	0	63.00%
横手・湯沢	湯沢	58	60	0	0	2	73.10%
	横手	63	63	4	1	0	96.50%
	横手南	62	62	2	2	0	97.98%
	西馬音内	12	10	0	0	-2	62.50%
	湯沢南	15	15	1	0	0	80.00%
	稲川	6	6	2	0	0	80.00%
横手東	13	13	1	0	0	77.12%	
合計	42RC	1,106	1,107	70	36	1	80.23%

巻頭の絵によせて

小中学校の同級生 40 人が秋田を訪ねてきてくれ、男鹿温泉で旧交を温めた。翌日、入道崎をゆっくり散策、すすきが穂を開いて秋の日をきらきらと反射させていたのが印象的だった。(ガバナー宮下)